

プロップ理論による小説「スキャンダル」の主人公

勝呂の分析

I. 序論

本研究での議論の対象となる作品は、遠藤周作の小説

「スキャンダル」である。この小説は、勝呂に発生する問題点を

明示的に小説に記述されていないスキャンダルを説明

することで、小説の機能だけでなく、勝呂の挙動を理解

するために検討されている。

機能を理解し、小説「スキャンダル」の勝呂の作動を証明

するために、プロップの構造理論を使用する。

II. ほんろん 本論

しょうせつ もんもんだいてん み
小説スキャンダルの問題点を見つけるために、また

ものがたりこうぞう あき りろん もち
物語構造を明らかにするためにVladimir Iakovlevich Propp理論を用

ぶんせき りろん ものがたり かんすう しゅうごう けいせい
いて分析した。この理論は、物語は関数の集合から形成

し さ しょうせつ かんすうろん
されることを示唆している。小説ので関数論

は31である。しかし、ストーリーを作るためには必

けんきゅう もと しんき ふく きのう
ず31なくてもよい。研究に基づく新規に含まれる機能

は、スキャンダルには19ある。

しょうり たんべつ ていさつ ひんこん
Victory '勝利', Marking '反別', Reconnaissance '偵察', Lack '貧困

ひつようせい しゅっぱつ ついげき ついそう
' (必要性)', Departure '出発', Pursuit, Chase '追撃, 追走',

よ き とうらい
Unrecognized Arrival '予期せぬ到来', The First Function of The Donor '

だいいち かんすう つかて むけい しゅちよう
第一のドナーの関数 (遣手), Unfounded Claims '無稽の主張',

おく かくじょうほう しゅじんこう ほんのう
Delivery '送る (各情報)', The Hero's Reaction '主人公の反応',

ばいかい せつぞくごぎ
Mediation, The Connective Incident '媒介, 接続語儀', Beginning

ちゅうわ かつどう しょぐち こんなん しごと むずい
Counteraction '中和 (活動)初口', *The Difficult Task* '困難な仕事 (無髓)',

とうそう へんぷ ばくろ
Struggle 闘争, *Return* '返付 (リターン)', *Exposure* '暴露', *Punishment* ''

しょばつ てきやく かいけつさく しごと
 処罰 (適役に)', それから *Solution* '解決策 (仕事)'.

つぎ ふしぜん きょどう しょうめい ものがたり こうぞうてき りろん
 次のように勝呂の不自然な挙動を証明する物語の構造的な理論

もんだい つぎ
 によれば勝呂の問題は、次のとおりです。

関数	問題
たんべつ 反別	- すぐろ かれ ぼしょ だい 勝呂は、彼がいかかわしい場所へ出入りしていることを ひなん 非難された。
ていきつ 偵察	- ぼしょ ていきつ こぼりが勝呂をいかかわしい場所で偵察する
ついでき ついそう 追撃, 追走	- か いといもとこが描いた勝呂のスケッチを、勝呂はそれが じぶん みと 自分であると認めていない - ふうぞくじょう じょせい かつろ じょうれんきやく い 風俗嬢の女性は、勝呂が常連客であると言っている
むけい しゅちょう 無稽の主張	- かのう かつろ つま じょせい 狩野は、勝呂の妻ではない女性 み とすぐろがいつしょにいるところを見た
ちゅうわ かつどう 中和 (活動) しょぐち 初口	- すぐろ なるせ してい かつろ かん 勝呂は成瀬が指定したホテルで勝呂はデジャブを感じた。
こんなん しごと 困難な仕事	- たい せんざいがんぼう みつに対するすぐろの潜在願望
とうそう 闘争	- どうじ たい せんざいがんぼう ふどうとくてき 同時に、すぐろはみつに対する潜在願望が不道徳的 かん であると感ずる。
ばくろ 暴露	- じしん きず へんしつしゃ みと すぐろは自身がみつを傷つける変質者であることを認 え めざる得なくなる
かいけつさく 解決策	- へんたいてきこうい おこな じしん すぐろは、変態的行為を行っていたのが自身であることを みと 認めた。

III. けつろん 結論

ほんしょうせつ すぐろしゅじんこう とうじょうかいすう おお
本小説で勝呂主人公であるためもっとも登場回数が多い

すぐろ かんきょう ぶんるい
く、また勝呂は「環境アクションヒーロー」タイプに分類

えいゆう じしん しゅじんこう
される。英雄として、すぐろは自身である主人公

かれ み
とアンタゴニストを、彼のドッペルゲンガーとして見ている。

じょうき ひょう しんせい ず
したがって、上記の表から、それはすぐろは神聖な図、

だいひょうてき ず ちょうわ かていせいかつ も ひと しょうせつ
代表的な図、調和のとれた家庭生活を持つ人だけでなく、小説の

なか も じ かれ せいかつ なか せいこう じんぶつ み
中の文字によって彼の生活の中で成功してきた人物として見

できごう ふしぜん
られているプロフィールに適合していないため、勝呂が、不自然に

ふ ま しょうめい ふしぜん こうどう かれ つね み
振る舞っているという証明である。不自然な行動は、彼が常に満

げれつ ふどうとく こうい ぼしょ い わる
たされていないため、下劣かつ不道徳な行為の場所に行ってきた悪

くせ はんえい
い癖が反映されている。

DAFTAR ISI

HALAMAN JUDUL	i
HALAMAN PENGESAHAN	ii
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS	iii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI	iv
KATA PENGANTAR	v
DAFTAR ISI	vii
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang	1
1.2 Pembatasan Masalah	6
1.3 Tujuan Penelitian	6
1.4 Pendekatan dan Metode Penelitian	6
1.5 Organisasi Penelitian	8
BAB II TEORI STRUKTURAL NARATIF PROPP	
2.1 Pendekatan	9
2.2 Struktur Karya Sastra	10
2.3 Teori Struktural Naratif Vladimir Iakovlevich Propp	11
BAB III ANALISIS STRUKTUR NOVEL DAN TOKOH UTAMA SUGURO	
PADA NOVEL スキャンダル	
3.1 Analisis Struktur Novel スキャンダル berdasarkan Fungsi	16
3.1.1 <i>Victory</i> 'kemenangan' I	17
3.1.2 <i>Marking</i> 'Penandaan' J	18

3.1.3	<i>Reconnaissance</i> 'Pengintaian' ε	21
3.1.4	<i>Lack</i> 'Kekurangan (Kebutuhan)' a	23
3.1.5	<i>Departure</i> 'Keberangkatan (Kepergian)' ↑	24
3.1.6	<i>Pursuit, Chase</i> 'Pengejaran, Penyelidikan' Pr	26
3.1.7	<i>Unrecognised Arrival</i> 'Datang Tak Terkenali' O	37
3.1.8	<i>The First Function of The Donor</i> 'Fungsi Pertama Donor (Pemberi)' D	43
3.1.9	<i>Unfounded Claims</i> 'Tuntutan yang Tak Mendasar' L	46
3.1.10	<i>Delivery</i> 'Penyampaian (Informasi)' ζ	55
3.1.11	<i>The Hero's Reaction</i> 'Reaksi Pahlawan' E	62
3.1.12	<i>Mediation, The Connective Incident</i> 'Perantaraan, Peristiwa Penghubung' B	64
3.1.13	<i>Begining Counteraction</i> 'Penetralan (Tindakan) Dimulai' C	66
3.1.14	<i>The Difficult Task</i> 'Tugas Sulit (Berat)' M	75
3.1.15	<i>Struggle</i> 'Berjuang, Bertarung' H	76
3.1.16	<i>Return</i> 'Kepulangan (Kembali)' ↓	78
3.1.17	<i>Exposure</i> 'Penyingkapan (Tabir)' Ex	83
3.1.18	<i>Punishment</i> 'Hukuman (Bagi Penjahat)' U	85
3.1.19	<i>Solution</i> 'Penyelesaian (Tugas)' N	89
3.2	Analisis Tokoh Suguro pada Novel スキャンダル	90
BAB IV KESIMPULAN		114
DAFTAR PUSTAKA		117
SINOPSIS		vii
RIWAYAT HIDUP PENULIS		xiii

RIWAYAT HIDUP PENULIS

Nama : Hilda Noviana
Alamat : Pondok Hijau Jl. Azalea no. 15 Bandung
No. Telepon : 08179205967
Email : la.musique.d.amour@gmail.com
Tempat & Tanggal Lahir : Bandung, 20 November 1988
Agama : Kristen Katolik
Latar Belakang Pendidikan : SMA Santa Angela – Bandung
SMP Santo Aloysius – Bandung
SD Santo Aloysius – Bandung
TK Santo Aloysius – Bandung